

令和3年度（第76回）文化庁芸術祭主催公演
新国立劇場 『イロアセル』

フルオーデション企画第4弾！

倉持裕が2011年に書き下ろした戯曲を、自らが演出。



言葉に個人の色がつき常に誰の発言が特定される島に、言葉に色のつかない人がやって来て…。
ネット・SNS社会における匿名での発言の功罪、日常での対話や発言の在り方を改めて問う。



伊藤正之 東風万智子 箱田暁史 山下容莉枝



作・演出 倉持 裕



芸術監督 小川絵梨子

10月2日（土）10:00～ 一般発売 新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999

写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ

新国立劇場 制作部演劇 広報担当 関

TEL: 03-5352-5738 FAX: 03-5352-5737

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

 新国立劇場
NEW NATIONAL THEATRE TOKYO

作品について

小川絵梨子芸術監督が、その就任とともに打ち出した支柱の一つ、「演劇システムの実験と開拓」として、すべての出演者をオーディションで決定する「フルオーディション企画」。第1弾『かもめ』（演出・鈴木裕美）、第2弾『反応工程』（演出・千葉哲也）、第3弾『斬られの仙太』（演出・上村聡史）に続く、第4弾としてお贈りするの、2011年10月に倉持裕が新国立劇場に書き下ろした『イロアセル』。演出に作者でもある倉持裕自身を迎え、20年10月より公募を開始、11月末から約3週間をかけて開催したオーディションを経て、10名の出演者が決定しました。

物語の舞台は海に浮かぶ、小さな島。その島民たちの言葉にはそれぞれ固有の色がついている。それは風に乗って島の空を漂い、いつ、どこで発言しても、誰の言葉なのかが島のどこにいても特定されてしまう。だから島民たちはウソをつかない。ウソをつけない。ある日丘の上に檻が設置され、島の外から囚人と看守がやって来る…言葉に色のない人々が――。

匿名だからこそ話せる抑えてきた本音、匿名という隠れ蓑を利用した無責任な発言。2011年の約10年前に執筆されたとは思えぬ、2020年代のSNS社会を揶揄したような架空の島のおとぎ話。

ネット社会やコロナ禍において、対面を必要とせず、言葉だけに頼るコミュニケーションツールが発達・増加した現代に、日常における対話や発言の在り方を、今改めて問いかけます。

全キャスト 10名



伊藤正之



東風万智子



高木 稟



永岡 佑



永田 凜



西ノ園達大



箱田暁史



福原稚菜



山崎清介



山下容莉枝

あらすじ

海に浮かぶ、とある小さな島。その島民たちの言葉にはそれぞれ異なる固有の色がついている。言葉の色を可視化できる機械を装着することを強いられた島民たちは、いつ、どこで発言しても、その色によって誰の言葉なのかが、島のどこにいても特定されてしまう。そのため、彼らはいつも慎重に発言し、決してウソをつかない。ウソをつけない。

ある日丘の上に檻が設置され、島の外から囚人と看守がやって来る。彼らの言葉には色が無い。発言が特定されることもない。そして、彼らの前で話す時だけは、島民たちの言葉も色がなくなることが判明する。

やがて島民が次々と面会に来て、打ち明け話をしていく。これまで隠し続けてきた島民たちの本心が徐々に明かされていく……。

作・演出 倉持 裕からのメッセージ

『イロアセル』は、2011年に僕が新国立劇場に書き下ろした戯曲です。

自分の話す言葉にそれぞれ固有の色が付いていて、おかげで発言に慎重だった人々が、ある日色を失った途端、それまで抑えてきた醜い本音を語り出す……という、ネット上で豹変する匿名の人間たちを揶揄したような話です。

この作品を書き終えた直後、東日本大震災が起きました。当時、ネット上には他人をいたわる優しい言葉があふれましたが、やがてそれもすぐに被災地や放射能を巡る攻撃的で差別的な言葉に塗り替えられました。

あれから十年経ち、このコロナ禍でも似たようなことが起きています。

地震もウイルスも、暴言を吐きかける相手としては張り合いがない。そこで自分たちと同じ人間の中から、もっともらしい理由をつけて標的を選び、隣近所誘い合っとうさ晴らしを開始する……。

当初、このフルオー디션企画で自作を演出しようとは思っていなかったのですが、小川絵梨子芸術監督やプロデューサー達から『イロアセル』を勧められた時は驚きましたが、上記のような状況を鑑み、今、再びやるべき芝居だと思いました。

それから、全ての役をオー디션で選んだのは初めての経験でした。

普段からベストなキャスティングを目指してはいるものの、ここまで何のしがらみもなく、作品イメージに合うかどうかだけを判断基準に選んだことはありません。従って今回、僕の経験上、最も理想的なキャスティングとなっています。どうぞご期待ください。

スタッフプロフィール

作・演出：倉持 裕 (KURAMOCHI Yutaka)

劇作家・演出家。2000年、ペンギンプルペイルパイルズを旗揚げ・主催し、すべての作品の作・演出を務める。04年『ワンマン・ショー』で第48回岸田國士戯曲賞を受賞。近年は舞台の他、映像作品も多く手掛け、活動の場を広げている。

近年の主な劇作作品に『浦島さん』脚色、ミュージカル『HEADS UP!／ヘッズ・アップ!』、『いのうえ歌舞伎「乱鶯」』『けむりの軍団』、作・演出作品に『DOORS』『あんまと泥棒』（脚色・演出）『鎌塚氏、舞い散る』『火星の二人』『誰か席について』『鎌塚氏、腹におさめる』、演出作品に『神の子どもたちはみな踊る after the quake』、映画の脚本に『十二人の死にたい子供たち』『ゾッキ』など。新国立劇場では『イロアセル』を書き下ろしたほか、『昔の女』の演出を手掛ける。

出演者プロフィール

伊藤正之 (ITO Masayuki)

看守

1958 年生まれ、新潟県出身。劇団「状況劇場」「唐組」を経て、現在、CM、ドラマ、映画、舞台などで幅広く活動。主な出演作に映画『ジェネラル・ルージュの凱旋』『HERO』『THE 有頂天ホテル』、ドラマ『探偵の探偵』『ハラスメントゲーム』、NHK 大河ドラマ『真田丸』などがある。

【主な舞台】『照くん、カミってる！～宇曾月家の一族殺人事件～』『京の螢火』『サクラパパー』『黒いハンカチーフ』『中の人』『阿呆の鼻毛で蜻蛉をつなぐ』『黒蜥蜴』『ニッポン無責任新世代』『12 人の優しい日本人』『バッドニュース☆グッドタイミング』など。

東風万智子 (KOCHI Machiko)

ナラ

1979 年生まれ、大阪府出身。テレビ、舞台等で活躍後、2006 年から 1 年半ほどオーストラリアへ留学。2010 年再始動し、映画・ドラマ・舞台で幅広く活躍している。近年の主な出演作に映画『検察側の罪人』、ドラマ『プロミス・シンデレラ』、連続テレビドラマ小説『まんぷく』などがある。

【主な舞台】「新 かぼちゃといもがら物語」#4 『幻視 神の住む町』、「新 かぼちゃといもがら物語」#5 『神舞の庭』、『三人姉妹』、音楽劇『大悪名～～The Badboys Last Stand!～』『ガラスの仮面』『ジュリエット通り』など。新国立劇場では『負傷者 16 人』に出演。

高木凜 (TAKAGI Rin)

エルデ

1968 年生まれ、兵庫県出身。1977 年ミヤコ蝶々新芸スクールに入学し、ミヤコ蝶々主演舞台に多数出演。大阪芸術大学舞台芸術学科ミュージカルコース卒業後、「転球劇場」の旗揚げに参加し全作品に出演。2012 年、福田転球と共に劇団「マサ子の間男」旗揚げ。近年の主な出演作品はドラマ『相棒 season12』『クロスロード』、映画『エキストロ』『釣りバカ日誌 18』など。

【主な舞台】『王将』『KYODEN'S WOMAN』『常陸坊海尊』『歌喜劇/市場三郎～グアムの恋』『黒いハンカチーフ』『フレンド-今夜此処での一と殷盛り-』など。

永岡 佑 (NAGAOKA Tasuku)

グウ

1982 年生まれ、京都府出身。映画・ドラマ・舞台と幅広く活躍。

近年の主な出演作に映画『NO CALL NO LIFE』『AWAKE』『凧の海』『風に濡れた女』、ドラマ『24 JAPAN』『MIU404』『重版出来』などがある。

【主な舞台】『神の子』『ホテルニューオーツカ』『宅悦とお岩～四谷怪談のそのシーンのために～』『祝女』『シダの群れ3 港の女歌手編』『羊と兵隊』など。

永田 凜 (NAGATA Rin)

アズル

2002 年生まれ、長崎県出身。2019 年ドラマ『初めて恋をした日に読む話』で主人公・春見順子の高校時代 役を演じ話題となる。第 103 回全国高等学校野球選手権長崎大会 2021 イメージガールに起用されたほか、長崎文化放送「トコトン Happy サタデー」に月 1 レギュラーとして出演するなど、幅広く活動。主な出演作にドラマ『虫籠の錠前』、映画『砕け散るところを見せてあげる』などがある。

【主な舞台】『ゲートシティの恋 2020』『清らかな水のように～私たちの 1945～』

西ノ園達大(NISHINOSONO Tatsuhiro)

バイツ

1970 年生まれ、千葉県出身。日本大学芸術学部演劇学科在学中より精力的に演劇活動を行い、卒業後劇団「TEAM 発砲・B・ZIN」に入団。看板俳優の 1 人として 2007 年の解散まですべての作品に出演。

劇団在籍中より舞台、ドラマ、映画出演ほか、CM、ラジオドラマなどのナレーション等、幅広く活躍。

【主な舞台】『バクステ！3rd stage.』『京の螢火』『三匹のおっさん』『ガラスの仮面』『大和三銃士～虹の獅子たち～』『テンセイクンブー～転生薫風～』など。

箱田暁史 (HAKODA Akifumi)

囚人

1979 年生まれ、福岡県出身。文学座附属演劇研究所本科卒。2012 年より、てがみ座に所属。以降ほぼ全てのがみ座公演に出演。他、映像では近年の主な出演作にドラマ『すぐ死ぬんだから』などがある。

【主な舞台】『燦々』『グリークス』『海越えの花たち』『木ノ下歌舞伎「東海道四谷怪談ー通し上演ー」』『空のハモニカ』など。

福原稚菜(FUKUHARA Wakana)

ライ

1994 年生まれ、埼玉県出身。俳優の傍ら、切り絵作家としても活動。

近年の主な出演作に映画『バイプレイヤーズ』『サムライマラソン』、ドラマ『法医学教室の事件ファイル』『トリプルランサー』などがある。

【主な舞台】『どのくらいエフェクト』『レディー・ア・ゴーゴー！！2019』『ゲートシティの恋』『Candy House』『Let`s play a GAME』『ゲキとエイコ』など。

山崎清介 (YAMASAKI Seisuke)

ポルポリ

1957 年生まれ、福岡県出身。劇団青年座退団後、ED メタリックシアターを旗揚げ。91 年よりグローブ座カンパニーにて、数々の海外演出家によるシェイクスピア作品に出演。95 年から始まった「子供のためのシェイクスピア」では全作品に出演、翌 96 年からは演出を、2003 年からシリーズ最後となる 19 年まで脚本も担当する。20 年より「イエローヘルメツ」という名で新たな活動を再開し、21 年 9 月『シェイクスピア・ラプソディ』を公演。21 年 NODA・MAP「フェイクスピア」では演出補として参加。新国立劇場では『十二夜』の脚本・演出・出演、演劇研修所 14 期生試演会『尺には尺を』の演出を手掛けた。

山下容莉枝 (YAMASHITA Yorie)

ネグロ

1964 年生まれ、神奈川県出身。文学座附属演劇研究所を卒業後、劇団夢の遊眠社へ入団。劇団解散後は、映画・ドラマ・舞台と幅広く活躍している。近年の主な出演作に、映画『あのこは貴族』『坂道のアポロン』『愚行録』、ドラマ『ハルカの光』『あの子が生まれる』などがある。

【主な舞台】『息子の証明』『〇〇ちゃんが好きなよ』『ぼくのタネ 2019』『実は素晴らしい家族ということを知ってほしい』『どうか闇を、きみに』など。

公演概要

【タイトル】 令和3年度（第76回）文化庁芸術祭主催公演
イロアセル

【スタッフ】
作・演出 倉持 裕

美術 中根聡子
照明 杉本公亮
映像 横山 翼
音響 高塩 顕
衣裳 太田雅公
ヘアメイク 川端富生
演出助手 川名幸宏
舞台監督 橋本加奈子

芸術監督 小川絵梨子
主催 文化庁芸術祭執行委員会／新国立劇場

【キャスト】

伊藤正之 東風万智子 高木 稟 永岡 佑 永田 凜
西ノ園達大 箱田暁史 福原稚菜 山崎清介 山下容莉枝

【会場】 新国立劇場 小劇場 （京王新線 新宿駅より1駅、「初台駅」中央口直結）

【公演日程】 本公演 2021年11月11日（木）～28日（日）
プレビュー公演 2021年11月7日（日）

【料金（税込）】 本公演 A席7,700円 B席3,300円
プレビュー公演 A席5,500円 B席2,200円

【一般発売】 10月2日（土）10:00～

※通常の座席配置での販売を予定しております。

【通し券】 「時間をかける、ということ」演劇2作品通し券
11月『イロアセル』 12月『あーぶくたった、にいたった』
料金（税込）：12,800円（正価より10%OFF） 一般発売：10月2日（土）10:00～

詳細：https://www.nntt.jac.go.jp/play/news/detail/13_020783.html

【チケット申し込み・お問い合わせ】

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）

新国立劇場Webボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>

☆本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡散防止対策をとって上演いたします。

詳細：https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html

☆本公演では、耳や目に障害のあるお客様への観劇サポートをご提供いたします。

* **Z席1,650円** Z席（各日10席）は、公演当日朝10:00から、新国立劇場Webボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。※先着販売後、残席がある場合は、公演当日の開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。※電話予約不可。* **当日学生割引**
公演当日残席がある場合、Z席を除く全ての席種について50%割引にて販売。要学生証。電話予約不可。* 新国立劇場では、高齢者割引（65歳以上5%）、障害者割引（20%）、学生割引（5%）、ジュニア割引（中学生以下20%）など各種の割引サービスをご用意しています。